# 佐渡市立図書館ビジョン 事業実施計画

前期:令和元年度~令和5年度

令和2年7月変更 (令和2年3月策定)

佐渡市教育委員会

## I はじめに

この計画は、「佐渡市立図書館ビジョン」に基づき佐渡市が目指す図書館像の実現に向け、 取り組む施策及び事業並びにその評価について提示するものです。

## Ⅱ 計画期間

この計画の実施期間は、令和元年度から令和5年度までの5年間とします。

## Ⅲ 実施事業

佐渡市立図書館ビジョンを推進するため、実施する事業は次のとおりです。

- ・ 「新規」と入っている事業は、前期(~令和5年度)までの間に、新しく事業に 取りかかる予定のものです。
- ・ 事業に必要な経費が予算措置されなかった場合は、実施できない可能性が あります。

## 1 佐渡に暮らす子どもたちの豊かな心を育む図書館

### 施策1 子どもが読書に親しむ機会の充実

1 年齢に応じた事業の実施

事

業

事

業

事

目的: 読書体験型イベントによる、読書支援

内容: 乳児(4~6か月児)対象:プックスタート、乳児~小学生対象:おはなし会、

一部新規

小学生対象:アニマシオン(集団読書)※の実施。

2 年齢別図書リストの作成や読書活動に関する情報提供 新規

目的: 読書に親しむ機会の充実

内容:「子ども図書館だより」を作成し、学校・保育園を通じて配布。

### 施策2 子どもの学びと成長への支援

1 参考資料を含めた児童書の充実

目的: 創造性を高める蔵書の構築

内容: 参考資料 (辞書・事典類) を含めた児童書の計画的な購入・買い替え。

2 小・中・高校生の施設見学と職場体験学習の受け入れ

目的: 図書館の活用方法の周知

内容: 見学・体験学習時の配布資料(パンフレット、本のリスト等)の充実。

#### 施策3 関係機関等との連携

1 小・中・高校の図書担当職員との懇談会、合同研修会の開催 新規

目的: 子どもの読書活動の推進。

内容: 図書担当職員との懇談会、研修会を通じて情報の共有。

業 ┃ 2 団体貸出制度の利用促進 新規

目的: 保育園・学校等への団体貸出の拡充と体制整備。

内容: 団体貸出利用方法のパンフレット配布、説明会実施等。

#### ※アニマシオン(集団読書)とは…

子どもの読む力を深めるため、クラスや学年などの団体で、同じ本を1冊まるごと読み、 大人が仲介役となって、1冊あたり1回の「作戦」(例:登場人物、セリフなどを思い出し、 発表する)を行う活動。同じ本を読んだ経験を語り合うことで、子どもの感受性を呼び覚ます ことを目的としている。

## 2 誰もが利用しやすい図書館

事

業

事

業

事

### 施策1 利用しやすく、優しい環境づくり

1 障がい者・高齢者のためのサービス充実と利用周知イベント開催 新規

目的: 利用方法の周知と、利用時のサポート充実。

内容: 高齢者・障がい者のイベント時に、図書館職員が出向き、読み聞かせや

図書館サービスの周知。

2 施設の計画的な整備と維持管理

目的: 誰もが安全で快適に利用できる図書館を目指す。

内容: 維持管理とともに、バリアフリー化等の改修(トイレ等)。

### 施策2 図書館の効率的な運営

1 図書館ごとの特設コーナー設置 新規

目的: 各図書館・図書室の特性を活用する。

内容: 関連資料をまとめて保管・提供し、各図書館の特色を出す。

例:相川図書室 金銀山など

2 「図書館へのたより」 (意見箱) の設置 新規

目的: 地域住民の声を図書館運営に反映させる。

内容: 全館に意見箱を設置し、寄せられた意見を館内に掲示して情報共有。

### 施策3 配本機能の充実による利便性の向上

1 どこでも借りられてどこでも返せる体制の充実と周知 新規

目的: 遠隔地における図書館資料の利用機会の充実。

内容: 図書館以外で本の返却、受取ができる「ステーション」設置。

業 │ 2 移動図書館車を用いたイベント開催 新規

目的: 図書館車を周知し、利用を促進する。

内容: 学校や高齢者施設、親子対象のイベント時に出向き、図書館車を周知。

## 3 佐渡の歴史と文化の学びを支える図書館

### 施策1 郷土資料(歴史・文化・自然など)の充実

1 体系的な資料収集(寄贈資料の受入れも含む)

目的: 個人が所蔵している郷土資料の散逸を防ぐ。

内容: 博物館等と協力し、個人所蔵の資料の保存をサポートする。

2 佐渡出身の人物等のコレクションの形成と展示

目的: 佐渡出身の人物を紹介し、功績を継承する。

内容: 人物・事象にまつわる資料のリストを作成し、随時展示する。

新規

新規

#### 施策2 郷土資料の提供

事業

事

業

事

業

1 郷土資料のデジタルアーカイブ化
新規

目的: 郷土資料の保存と提供。検索を容易にするため。

内容: 資料をデジタルデータで保存し、ホームページで公開する。

2 郷土資料を活用した事業の実施

目的: 郷土資料を活用するきっかけを作る。

内容: 中・高生が郷土を学ぶための資料(基本文献目録)を作成。

郷土に関する映像資料の保存・上映など、博物館と協力。

#### 施策3 関係機関等との連携

1 図書館職員を対象にした郷土史の学習会、研修会の開催 新規

目的:郷土資料の効率的な収集・保存と活用のための職員研修。

内容: 市内外より講師を招き、図書館職員対象の学習会を開催(年1回)。

2 情報共有による効率的な資料収集

目的: それぞれの施設で保管している資料の情報を共有し、効率的な

収集と活用につなげる。

内容: 博物館、ジオパーク推進室、世界遺産推進課等と連携。

## 4 市民と共に歩み、愛される図書館

#### 施策1 魅力的な蔵書の構築

1 新聞・雑誌等の充実

新規

目的: 市民から要望の多い新聞・雑誌を、全館で閲覧可能にする。

内容: 分担での購入と、バックナンバーの他館への定期的な巡回。

事業

2 新着本の周知、テーマごとのリスト提供

新規

目的: 新しい本と出会う機会を作り、資料の活用を促進する。

内容: テーマごとの「おすすめ本」リストを作成・配布。

展示コーナーで関連資料を掲示。

### 施策2 市民参加型の図書館運営と市民活動との連携・協働

1 地区公民館と連携し交流の場、いこいの場づくり 新規

目的: 生涯学習施設の活用促進。市民の交流の場づくり。

内容: 公民館の一部を、読書や学習、親子ふれあいのスペースとして開放。

事業

2 市民参加型イベントの実施(共催・後援含む)

新規

目的: 図書館主催のイベントの、事業内容の充実。

内容: 図書館主催のイベント (おはなし会等) 開催時に、市民ボランティアの

参加を募り、協働で実施する。

## 5 市民の課題解決を支援する図書館

#### 施策1 図書館情報システムを活用したサービスの展開

1 資料検索機能の充実

目的: 佐渡市立図書館ホームページでの本の検索の充実。

内容: 館内掲示・HP・配布物等で「検索方法のヒント」を周知する。

事業

事

業

2 図書館ネットワークの整備

目的: 予約やリクエストのあった資料の巡回を促進する。

内容: 配送回数を増やし、市内図書館間での物流をスムーズにする。

### 施策2 課題解決のためのレファレンスサービスの充実

1 WiFiおよび、利用者用パソコン設置 新規(WiFi未設置 真野・小木・さわた・羽茂)

目的: 市民から要望の多い、デジタルデータの閲覧を可能にするため。

内容: WiFi未設置館(4館)の解消とともに、ネット接続済の

利用者用パソコンを全図書館に設置。

2 過去のレファレンス事例について紹介

目的: レファレンスサービスの利用を促し、課題解決を支援する。

内容: 図書館でのよくある質問(Q&A)を、HP・市報・窓口設置等で周知。

### 施策3 迅速かつ的確な情報提供

1 ホームページによるわかりやすい図書館利用の広報

目的: 各館のイベントや、毎月の展示、休館日等をお知らせする。

内容: 月2回ホームページ更新。ほか112chやメール・LINEでも随時。

事業

2 市報さどでの情報提供

目的: 資料紹介・イベント・図書館の利用方法・利用実績などを周知する。

内容: 毎月、「市報さど」に掲載。

## IV 評価

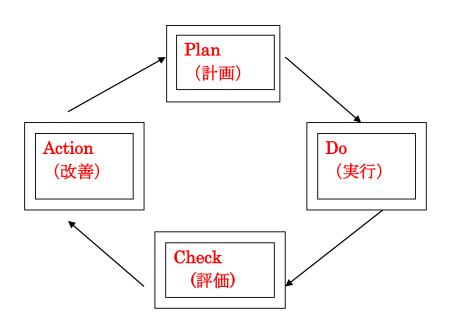
## 1 基本的な考え方

- (1) 図書館が提供するサービスや業務に関して評価を行い、その結果を元にサービス・業務の改善に努め、市民・利用者の満足度の向上を図ります。
- (2) 全国の図書館において評価の基準として指標化している基本的なサービス指標と、 本ビジョンの「IV-(2) 佐渡市の目指す図書館像の基本的な柱」に掲げる施策に基づ く事業を対象とします。
- (3) 透明性・客観性を担保するために、自己評価の他に外部委員による評価を行い、 結果を公表します。
- (4) 市民・利用者を対象に、図書館利用についてのアンケートを行います。

## 2 評価の方法

前年度数値との比較や県内の他自治体との比較、目標値の達成度等により評価します。

Plan、Do、Check、Actionのサイクルを活用し、図書館ビジョンの事業実施計画を確実に 実施し、正しく評価することで、状況に応じた計画へと改善していきます。



## 3 評価指標(令和元年度~令和5年度)

区分		評価指標	R元年度 実績	R2年度 目標値	前年度比	H30年度 実績	R5年度 目標値	評価(5段階、内部、外部、 評価の基準・根拠など)			
	基本	 らりサービス	入原	口小匠		入版	L IVIE	川川の生子「広及るこ)			
図		資料購入費・決算数値(千円)				10,988	_				
書		蔵書冊数				346,584	360,000				
館		個人の貸出冊数				246,946	300,000				
運		登録者数				16,189	20,000				
営		(うち新規登録者数)				993	1,200				
		来館者数				149,201	155,000				
	1	佐渡に暮らす子どもたちの豊かな心を育る	た図書館								
		12歳以下子ども一人当たりの児童書数				20	23				
		小・中・高等学校への団体貸出冊数				9,317	10,000				
		学校図書館との懇談会、合同研修会 回数				0	3				
	2										
		高齢者向けイベント 実施回数				0	4				
		利用者の意見を把握する機会の設定				1	10	意見箱の設置数			
施		移動図書館車での貸出冊数				4,604	5,000				
策	3	佐渡の歴史と文化の学びを支える図書館									
		郷土資料の蔵書冊数				33,950	36,000				
事		郷土資料の貸出冊数				3,264	3,500				
業		郷土資料を活用した事業の実施回数				0	2				
	4	市民と共に歩み、愛される図書館									
		予約冊数				56,389	60,000				
		新着案内・テーマごとのリスト 発行回数				24	30				
	5	市民の課題解決を支援する図書館									
		WiFiおよび利用者用パソコンの設置				6館	10館	Wifi設置館数			
		相互貸借冊数				1,489	2,000				
		レファレンスの事例紹介 発行回数				0	3				

## 評価指標 H30年度、R元年度実績内訳およびR2年度と最終年度目標値

区分		評価指標	H30年度 実績	根拠	R元年度 実績	根拠	R2年度 目標値	R5年度 目標値
	基本	的サービス						
		資料購入費・決算数値読書推進事業の消耗品費10,088,450円(千円)10,988(ブックスタート除いた額) と 備品購入費889,273円の計		(プックスタート除いた額) と	11,135	読書推進事業の消耗品費10,285,724円 (プックスタート除いた額)と 備品購入費849,162円の計	_	_
図書		蔵書冊数	346,584	蔵書集計より(AV・雑誌・相貸は除く)	352,736	蔵書集計より(AV・雑誌・相貸は除く)	358,000	360,000
館運		個人の貸出冊数	<del>275,801</del> 246,946	1月別利用統計より「個人」	252,757	月別利用統計より「個人」	250,000	300,000
		登録者数	16,189	年齢別図書館別登録者数より	17,012	年齢別図書館別登録者数より	17,800	20,000
		(うち新規登録者数)	993	<b>月別利用統計</b> より 「全館」→「登録者数」	859	<b>月別利用統計</b> より 「全館」→「登録者数」	900	1,200
		来館者数	149,201	   <b>H30年度来館者数調査</b> より	163,702	<b>R1年度来館者数調査</b> より	160,000	155,000
	1	佐渡に暮らす子どもたちの	の豊かな	:心を育む図書館				
		12歳以下子ども一人当た りの児童書数	20.9	児童書数97,112冊(YA除く)/ 年度末日の12歳以下人口4,632人 切捨	22.3	児童書数99,359冊(YA除く)/ 年度末日の12歳以下人口4,443人 切捨	24.0	23
		小・中・高等学校への団体 貸出冊数		団体別利用統計データより、小・中・高 (特別支援学校含む)の計	7,796	団体別利用統計データより、小・中・高 (特別支援学校含む)の計	9,000	<del>30,000</del> 10,000
		学校図書館との懇談会、合 同研修会 回数	0	平成30年度は実施なし	2	令和元年度は実施なし	2	3
	2	誰もが利用しやすい図書館	館					
		高齢者向けイベント 実施 回数	0	現在は実施していない	0	現在は実施していない	1	4
		利用者の意見を把握する機 会の設定 1 意見箱設置、現在は中央図書館のみ		意見箱設置、現在は中央図書館のみ	1	意見箱設置、現在は中央図書館のみ	10	10
施施		移動図書館車での貸出冊数	4,604	<b>移動図書館車利用状況</b> より4方面の計	4,316	<b>移動図書館車利用状況</b> より4方面の計	4,000	5,000

区分		評価指標	H30年度 実績	根拠	R元年度 実績	根拠	R2年度 目標値	R5年度 目標値
策	3	佐渡の歴史と文化の学び	を支える	図書館				
· 事		郷土資料の蔵書冊数	33,950	<b>蔵書集計</b> より「郷土」	35,110	<b>蔵書集計</b> より「郷土」	36,500	36,000
業		郷土資料の貸出冊数	3,264	  利用者資格別利用統計より「郷土」 	3,730	   <b>利用者資格別利用統計</b> より「郷土」	3,800	3,500
		郷土資料を活用した事業の 実施回数	0	現在は実施していない	0	現在は実施していない	1	2
	4	市民と共に歩み、愛され	、愛される図書館					
		<mark>個人</mark> 予約冊数	56,389	<b>月別利用統計</b> より 「全館」→「予約件数」	58,547	<b>月別利用統計</b> より 「全館」→「予約件数」	60,000	60,000
		新着案内・テーマごとのリ スト 発行回数	24	新着案内 2種類(一般書と児童)×毎月 (12か月)	24	新着案内 2種類(一般書と児童)×毎月 (12か月)	28	30
	5	市民の課題解決を支援す	る図書館	7				
		WiFiおよび利用者用パソコ ンの設置	6館	現在設置館は中央、両津、相川、新穂、畑 野、赤泊	6館	現在設置館は中央、両津、相川、新穂、畑 野、赤泊	6館	10館
		相互貸借冊数 相互貸借無数 1,489 借受1,321冊、貸出168冊の計			1,761	相互貸借統計より 借受1,576冊、貸出185冊の計	1,800	<del>1,500</del> 2,000
		レファレンスの事例紹介 発行回数	0	現在は発行していない	0	現在は発行していない	2	3

## 評価指標 H30年度実績内訳および最終年度目標値の根拠

区分		評価指標	H30年度 根 拠 実績		R 5 年度 目標値	根拠
	基本	基本的サービス				
		資料購入費・決算数値 (千円)	10,988	読書推進事業の消耗品費10,088,450円 (プックスタート除いた額) と 備品購入費889,273円の計	_	目標値として設定することが適当でない項 目のため
書		蔵書冊数		蔵書集計より(AV・雑誌・相貸は除く)	(AV・雑誌・相貸は除く) 360,000 購入・寄贈受入 経年劣化等によ	
館運		個人の貸出冊数	275,801 246,946	月別利用統計より「個人」	300,000	
選     営		登録者数	•	年齢別図書館別登録者数より	20,000	毎年増加しているが、人口減により横ばい
		(うち新規登録者数) 993 「全		<b>月別利用統計</b> より 「全館」→「登録者数」	1,200	または減少に転ずる可能性を見込んだ
				01 <b>H30年度来館者数調査</b> より		
	1	佐渡に暮らす子どもたちの	の豊かな	心を育む図書館		
		12歳以下子ども一人当たり の児童書数	20	児童書数97,112冊(YA除く)/ 年度末日の12歳以下人口4,632人 切捨	23	購入冊数の継続した増加に加えて、 少子化により分母縮小の可能性
		小・中・高等学校への団体貸 出冊数	•	団体別利用統計データより、小・中・高 (特別支援学校含む)の計	,	増加しているが、少子化により横ばいまた は減少に転ずる可能性を見込んだ
		学校図書館との懇談会、合同 研修会 回数	0	平成30年度は実施なし	3	職員研修会への講師としての参加、高校 への職員参加、懇談会の実施等
	2	誰もが利用しやすい図書館	官			
		高齢者向けイベント 実施回 数	0	現在は実施していない	4	高齢福祉課等の事業(サロン等)での図書館サービス の紹介や紙芝居等の上演、図書館内見学ツアーの実施 など

区分		評価指標	H30年度 実績	根拠	R5年度 目標値	根 拠
		利用者の意見を把握する機会 の設定	1	意見箱設置、現在は中央図書館のみ	10	し、寄せられた意見をまとめて紹介
施		移動図書館車での貸出冊数	4,604	移動図書館車利用状況より 4 方面の計	5,000	増加しているが、人口減により横ばいまた は減少する可能性も
策	3	佐渡の歴史と文化の学び	を支える	図書館		
·     事		郷土資料の蔵書冊数	33,950	蔵書集計より「郷土」	36,000	郷土資料は除籍するケースが少ないため、 順調に増加すると見込む
業		郷土資料の貸出冊数	3,264	利用者資格別利用統計より「郷土」	3,500	増加しているが、人口減により横ばいまた は減少に転ずると見込んだ
		郷土資料を活用した事業の実 施回数	0	現在は実施していない	2	博物館やジオの職員を講師に招いての研修会、資料の 著者等による講演会、特別展示やリスト作成等
	4	市民と共に歩み、愛される	る図書館			
		<del>個人</del> 予約冊数	56,389	<b>月別利用統計</b> より 「全館」→「予約件数」	60,000	増加しているが、人口減により横ばいまた は減少に転ずると見込んだ
		新着案内・テーマごとのリス ト 発行回数	24	新着案内 2種類(一般書と児童)×毎月 (12か月)	30	新着案内24回のほか、テーマごとのリストを一般書3通、児童書3通発行
	5	市民の課題解決を支援する	る図書館			
		WiFiおよび利用者用パソコ ンの設置	6館	現在設置館は中央、両津、相川、新穂、畑 野、赤泊	10館	未設置の さわた、小木、真野、羽茂への設置
		相互貸借冊数		相互貸借統計より 借受1,321冊、貸出168冊の計		利用は増加しているが、人口減により横ば いまたは減少することを見込んだ
		レファレンスの事例紹介 発行回数	0	現在は発行していない	3	年3回(7月、11月、3月)の発行

## 3 評価指標(令和元年度~令和5年度)

区分			実	績	前年度	目標	票値	自己	内容説明および	図書館協議会委員	外部評価		
		日	H30	R元	比	R 2	R 5	評点	自己評価	からのご意見	N L L L L L L L L L L L L L L L L L L L		
	基本	S的サービス 	_										
図		資料購入費・決算数値(千円)	10,988	11,135	147	_	_		・資料購入費については微増。限ら				
		蔵書冊数	346,584	352,736	6,152	358,000	360,000		れた財源の中で、蔵書増に努めた。				
館		個人の貸出冊数	246,946	252,757	5,811	250,000	300,000	В	・個人貸出冊数、登録者数については、人口減およびコロナ禍の影響を				
運		登録者数	16,189	17,012	823	17,800	20,000	_	受けつつも、増加。 ・来館者数の増は、H30年度に新築				
営		(うち新規登録者数)	993	859	<b>1</b> 34	900	1,200		移転した両津図書館の、大幅な伸び				
		来館者数	149,201	163,702	14,501	160,000	155,000		による。				
	1	佐渡に暮らす子どもたちの豊かな心を育る	か図書館										
		12歳以下子ども一人当たりの児童書数	20	22	2	24	23		・学校への団体貸出冊数は、コロナ				
		小・中・高等学校への団体貸出冊数	9,317	7,796	<b>▲</b> 1,521	9,000	10,000		禍の影響等で減。 ・R1年度に学校図書館との懇談会を				
		学校図書館との懇談会、合同研修会 回数	0	2	2	2	3		新規で2回、開催した。今後も継続 的に開催予定。				
	2	誰もが利用しやすい図書館											
		高齢者向けイベント 実施回数	0	0	0	1	4	+	・高齢者向けイベントと意見箱は、				
		利用者の意見を把握する機会の設定 <sub>(意見箱設置)</sub>	1	1	0	10	10		R2年度中の開催および設置を予定。 ・コロナ禍で移動図書館車の運行回 数減。				
+/-		移動図書館車での貸出冊数	4,604	4,316	<b>1</b> 288	4,000	5,000						
施策	3	佐渡の歴史と文化の学びを支える図書館											
		郷土資料の蔵書冊数	33,950	35,110	1,160	36,500	36,000		・郷土資料の蔵書冊数と貸出冊数は				
事業		郷土資料の貸出冊数	3,264	3,730	466	3,800	3,500	ΙK	毎年増加しており、さらに効果的な 活用を目指した事業の実施を計画し				
- 未   		郷土資料を活用した事業の実施回数	0	0	0	1	2	<b>-</b> 1	ている。				
	4	市民と共に歩み、愛される図書館											
		予約冊数	56,389	58,547	2,158	60,000	60,000	В	・ネットを利用した個人予約の件数が増加。 ・コロナ禍の中で図書館を効率的に利用いた				
		新着案内・テーマごとのリスト 発行回数	24	24	0	28	30		だけるよう、予約サービスの周知に努めた い。				
	5	市民の課題解決を支援する図書館											
		WiFiおよび利用者用パソコンの設置(WiFi設置館数)	6館	6館	0	6館	10館		・相互貸借サービスが定着し、利用 件数は毎年増。				
		相互貸借冊数	1,489	1,761	272	1,800	2,000	С	・各種データベース検索のため、中				
		レファレンスの事例紹介 発行回数	0	0	0	2	3		央図書館に個人解放用のパソコン設 置を目指す。				
			.v [占つ≕	T H 1 1 1									